

# 田中美貴子 6月定例会一般質問

今年度の所属委員会が決まりました

常任委員会 文化・教育常任委員会 特別委員会 地域創生特別委員会



## ① 妊産婦うつ（医療機関との連携）

**Q 質問**

厚生労働省研究班がはじめてまとめた具体的な人数は、年間100万人の出産人口の内、支援が必要な妊産婦は約4万人であると推計される。虐待や妊産期の「うつ」を未然に防ぐ施策についてどのように考えるか。また、「子育てピア」設置後の総括と新しい仕組みづくりについて。

**A 回答**

「うつ」の対策として、身近に頼る人がいない等、生活環境に問題が大きく左右する結果が出ており、母子健康対策と同時に、福祉対策が必要である。今年度予算で、約2億円の予算を投じ、「子育てピア」の立ち上げから運営支援を行うとともに、今年8月から「京都子育てピアサポートセンター」を今年8月に京都テルサへ開設する。ここを中核に寄り添い支援等未然防止を図り各市町村が総合的な体系をとっていく中の対策を講じていきたい。

## ③ 不登校対策

**Q 質問**

スクールカウンセラーの充実・スクールソーシャルワーカーの充実についてどのように考えているか。適応指導教室の在り方についてどのように考えているのか。

**A 回答**

必要な人材を配置する為の財源確保を図り、実状に応じた対応方策を検討する。また、適応指導教室の機能の拡充を図り、児童生徒への支援がより充実するよう、市町教育委員会と連携して取り組む。スクールカウンセラー等の専門家や市町教育委員会と連携・協働し不登校対策に全力をあげて取り組んでいく。



2015年11月



2015年12月

平成27年11月  
女性委員会 基調講演を行いました。  
～女性リーダーの両立術～



平成27年12月議会での代表質問  
女性が活躍できる社会の取組他



平成28年3月  
パネラー6名を迎えての第1回府政報告会



参議院選挙で奮闘  
枝野



平成28年7月  
“福山カフェ”  
子育て中のママと文化パーク城陽で保育コーナーで遊び子達とともに



都市計画道路  
宇治淀線開通式

Q 質問

A 回答

Q 質問

A 回答

平成27年12月  
平成28年度京都府  
予算に関する要望・  
提言を山田知事に  
提出

## ② 少子化対策について

**Q 質問**

京都府は、合計特殊出生率が5年連続ワースト2位であった。今後この少子化対策について京都府として、どのように考えていくのか。

**A 回答**

昨年度制定した、少子化対策条例に基づき妊娠から出産、子育てまで切れ目ない支援を社会全体で取組む為、①子育てピアサポート②子育て支援団体との活動を支援する認証制度の創設③「京の子育て応援総合融資制度」創設 子育て3人以上世帯対象不動産取得税軽減等、新たな事業を展開中であり、様々な分野で少子化対策を総合的に推進する為(1)結婚(2)妊娠・出産(3)子育て(4)多子世帯の支援を柱に少子化対策基本計画の策定をすすめている。

Q 質問

A 回答

Q 質問

A 回答

平成28年2月  
京都府議会  
着物議会



平成28年2月  
弓道協会



ウッティーの愛らしい赤ちゃんに面会!!

# 文化・教育常任委員会 管内视察

平成28年7月19日(火)～20日(水)

## 京都府立鳥羽高校

スーパーグローバルハイスクール(SGH)

文科省からの指定を受け国際舞台で活躍できるグローバルリーダーの人材育成に取組み、質の高いカリキュラムを開発・実践する。



## 丹後郷土資料館

古代史を象徴する貴重な遺跡・考古資料が多く、地域の風俗慣習・民俗芸能が数多く伝承され、美しい自然・天橋立の世界遺産登録にむけた取組みを進めている。



## 京丹後市

ホストタウンに取組まれ、特にソサン市ソウリヨン高校(韓国)と京都府立久美浜高校とのカヌー交流をされています。



## 京都暁星高校

自然に囲まれた木造平屋の校舎で、「祈り」「美化」「学習」を3本柱に人間の根っこづくりを大事に学校生活を送るキリスト教精神を持つ学校。

